

杉戸町立図書館サービス計画

事業評価シート

令和6年度版

基本方針 1	役立つ情報を提供する図書館
基本施策 ①	資料の収集と保存
取組内容	利用者にとって活用しやすい蔵書構成とするため、資料収集方針に基づき選書を、除籍基準に基づき除籍を進め、新鮮かつ、多種多様な蔵書構成を図ります。

1 令和6年度の具体的な目標と結果

目標	結果
利用者への資料提供のため図書・視聴覚資料等の発注・配架を行います。	図書8,247冊・視聴覚資料等26点の受入・配架を行いました。
選書については、定期的な選書ミーティングを開催し、幅広い資料収集に努めます。	月1回の選書ミーティングを開催し、資料の充実に努めました。
読者のニーズに応えるため、利用者アンケートを実施します。	令和6年12月1日～12月28日の期間に図書館、すぎめーにてアンケートを実施しました。

2 該当する数値指標

			基準値	R5	R6
人口一人当たり	図書購入費	目標	202.8	225.3	225.3
		実数		402.6	398.1
	蔵書冊数	目標	4.75	5.00	5.13
		実数		4.46	4.62

3 評価

(1) 自己評価

評価	評価に対する理由	次年度の目標
B	目標はおおむね達成できたが蔵書冊数については、数値指標を達成できなかったため。	引き続き図書資料費を増額要求する。

(2) 外部評価

評価	評価に対する説明
A	5年間かけて各館資料の除籍・再購入を行い刷新したことから、外部評価はAとしたい。 図書館資料費については、継続して増額要求し目標達成に向けて邁進されたい。

基本方針 1	役立つ情報を提供する図書館
基本施策 ②	図書館利用の促進
取組内容	<p>図書館が暮らしや学びの手助けとなるように、図書館活用方法の講座などの開催、また、レファレンスサービスの充実を図るなど資料貸出以外の図書館サービスの周知と利用促進に努めます。</p> <p>利用者アンケートで幅広い年代のニーズが多かったマンガについても一定の基準を設け、収集を検討します。</p>

1 令和6年度の具体的な目標と結果

目標	結果
図書館ホームページや図書館だよりにリクエスト等図書館活用特集等の掲載を検討し、周知に努めます。	図書館だよりとすぎともだよりにおいて、図書館利用についてや電子図書館の特集を掲載しました。
児童向け図書館事業において、図書館利用案内を行います。	新一年生図書カード&図書館バックプレゼント図書館イベント、図書館お泊り会等において、図書館クイズや案内等を行いました。
委託業者と連携、調整しながら時節と時事に合わせた特集展示や館内装飾に努めます。	毎月2回の特集展示と年6回の特別企画を行いました。館内装飾については、毎月季節に合った装飾を行いました。

2 該当する数値指標

			基準値	R5	R6
図書館	受入冊数	目標	5,649	5,935	6,083
		実数		3,805	3,444
	リクエスト処理件数	目標	13,033	13,693	14,035
		実数		14,651	16,905
公民館 図書室	受入冊数	目標	340	1,190	1,190
		実数		4,828	4,686
	リクエスト処理件数	目標	3,726	3,915	4,012
		実数		1,649	2,684
図書利用新規登録者数		目標	873	917	940
		実数		892	1,219
図書館利用促進事業実地回数		目標	2	2	2
		実数		2	2

3 評価

(1) 自己評価

評価	評価に対する理由	次年度の目標
B	目標についてはおおむね達成できたが、数値指標について、受入冊数、公民館リクエスト処理件数が達成できなかったため。	図書館ホームページの周知や図書館だより、すぎともだよりのよる図書館の活用方法などの掲載増に努める。

(2) 外部評価

評価	評価に対する説明
B	コミュニティセンターの開館に伴い、数値の大幅な増となったことは評価できる。今後も引き続き、利用者増に努めていただきたい。

基本方針 1	役立つ情報を提供する図書館
基本施策 ③	地域・行政資料の充実
取組内容	【総合振興計画 未来像 3】の「生涯を通じて学び、郷土に愛着を持てるまち」を実現するために、地域に関する図書・逐次刊行物・パンフレットなど多様な形態の資料・情報を適時的、網羅的に収集します。

1 令和6年度の具体的な目標と結果

目標	結果
継続した行政・地域資料の受入・保管のため、年2回(5月と2月)行政各課・関係団体に依頼と確認を行います。	各課への積極的な地域収集に至らず、基礎的な行政資料の整備、配架のみとなりました。
閉架・開架にある地域資料の配架位置についての変更と写真等の設置について検討します。	地域資料の分類の見直し、分類変更を進めました。

2 該当する数値指標

		基準値	R5	R6
地域資料受入れ冊数	目標	104	115	120
	実数		147	114

3 評価

(1) 自己評価

評価	評価に対する理由	次年度の目標
C	目標値を達成できず、具体的な目標についても、前年度に引き続き、地域資料の整理、整備変更のため資料収集調査を停止したため。	地域資料の配置検討と町内資料の調査、収集を進めていく。

(2) 外部評価

評価	評価に対する説明
C	整理等を進めた結果、地域資料の受入冊数減となっているが、今後は積極的な受け入れ態勢の具体的な確立に努めていただきたい。

基本方針 1	役立つ情報を提供する図書館
基本施策 ④	図書館サービス網の充実
取組内容	図書館本館へ来館が困難な利用者にとっては、最寄りの公民館図書室の充実が重要です。そのためにも館ごとの地域性やニーズを考慮して、蔵書の更新や、展示手法を工夫し、また、インターネットを活用することで身近な公民館図書室になる点などをPRし、利用しやすい公民館図書室づくりに努めます。

1 令和6年度の具体的な目標と結果

目標	結果
コミュニティセンター図書室の資料調査と整理を行います。	コミュニティセンター図書室資料の購入と配架、旧図書資料の装備変更等を行いました。 コミュニティセンター図書資料:3,797冊受入 (一般書2,434冊 児童書1,363冊)
コミュニティセンター図書室の装飾装備、備品の見直しを行い、親しみやすい雰囲気づくりに努めます。	ステップワゴン、大型絵本台、紙芝居台、中型ブックトラックを購入しました。

2 該当する数値指標

該当なし

3 評価

(1) 自己評価

評価	評価に対する理由	次年度の目標
A	目標について、おおむね達成した。	図書館参考図書の資料見直しと購入を行う。 コミュニティセンター図書室の資料購入を進める

(2) 外部評価

評価	評価に対する説明
A	概ね良好な進捗であり、引き続きこの調子で業務を推進されたい。

基本方針 1	役立つ情報を提供する図書館
基本施策 ⑤	広報活動の充実
取組内容	図書館の場所を知らない、または利用したことがない町民も多く存在することから、発信する内容は定例的な周知の情報だけではなく、町民にとって有益で図書館サービスへの理解が深まる事柄についても提供します。

1 令和6年度の具体的な目標と結果

目標	結果
「図書館だより」について他の町内民間店舗への配布、設置の交渉を行います。	民間業者と交渉しましたが、不調となりました。
図書館ホームページの「子どものページ」を完成させます。	令和6年度より、ホームページ内「子どものページ」を公開しました。
図書館事業について、様々な媒体を利用し周知に努めます。	広報すぎと、図書館ホームページ、図書館LINE、すぎめー、図書館だより、館内チラシ、ポスター等を利用して、図書館イベント等情報発信を行いました。

2 該当する数値指標

		基準値	R5	R6
情報発信回数	目標	502	502	502
	実数		526	541

3 評価

(1) 自己評価

評価	評価に対する理由	次年度の目標
B	数値指標は達成できたが、目標について結果が不調となったものがあったため。	引き続き、他の町内民間店舗へ配布、設置の交渉を行う。

(2) 外部評価

評価	評価に対する説明
B	ホームページに続き、LINEによるイベント等の情報発信は評価する。引き続き情報の周知に努めていただきたい。

基本方針 1	役立つ情報を提供する図書館
基本施策 ⑥	非来館型サービスの導入の検討
取組内容	新型コロナウイルス対策や、様々な事情から来館が困難な利用者に対応するため、来館せずに資料を入手できる非来館型サービスの検討をします。

1 令和6年度の具体的な目標と結果

目標	結果
電子図書館のQRコードを利用した周知と予算増の要求を進めます。	各閲覧席にQRコードを設置し、周知に努めました。

2 該当する数値指標 なし

参考指標		R5	R6
電子書籍貸出数	貸出点数	1,627	1,606
	貸出人数	195	195

3 評価

(1) 自己評価

評価	評価に対する理由	次年度の目標
B	目標についてはおおむね達成できたが、貸出点数が減となったこと、予算については増とならなかったため。	小学校等へ電子図書館案内のイベント等を検討し、周知に努める。

(2) 外部評価

評価	評価に対する説明
B	コンテンツの少なさが目立つことから、継続して増額要求されたい。また、電子書籍の周知について、具体的な方策等を検討することを考えていただきたい。

基本方針 2	利用者に応じたサービスを提供する図書館
基本施策 ①	子育て世代・乳幼児サービス
取組内容	<p>【総合振興計画 未来像 1】の「まちぐるみで子育てに関わり応援できるまち」を実現するために、子育て関連図書や定番絵本などを重点的に収集し、親子で参加できる読み聞かせや関連事業の開催等を定期的の実施することで、乳幼児と保護者が楽しく本や紙芝居、視聴覚資料等に触れあえる機会を創出します。</p>

1 令和6年度の具体的な目標と結果

目標	結果
乳幼児からおはなしに親しむため保育園を訪問し、町内保育園おはなし会を開催します。	すぎと保育園、泉保育園にて44回、開催しました。
乳幼児～児童とその保護者に対しておはなしや本に親しむためのイベントを開催します。	<p>下記のとおり開催しました。</p> <p>小さい子のおはなし会 12 回 図書館・公民館おはなし会 77 回 0、1、2歳の絵本さがし 12回 ブックスタート事業 12回 ライブラリースタート事業 12回</p>

2 該当する数値指標

		基準値	R5	R6
乳幼児サービス事業実施回数	目標	154	154	154
	実数		180	166

3 評価

(1) 自己評価

評価	評価に対する理由	次年度の目標
A	目標並びに数値指標について、おおむね達成した。	次年度も継続する。

(2) 外部評価

評価	評価に対する説明
A	概ね良好な進捗であり、引き続きこの調子で業務を推進されたい。

基本方針 2	利用者に応じたサービスを提供する図書館
基本施策 ②	児童・YA(ヤングアダルト)サービス
取組内容	児童、生徒たちが積極的に読書をしたくなるような魅力的な資料の収集、読み聞かせなどの、読書への喚起となるイベントの実施などを行い、読書支援を行います。他に、図書館見学、職場体験やインターンシップなどを積極的に受け入れます。

1 令和6年度の具体的な目標と結果

目標	結果
児童、生徒にとって身近な図書館となるよう児童・YA向け図書館イベントを開催します。	新一年生図書バックプレゼント事業(6/11～6/25)、図書館お泊り会(7/21～7/22)、試験勉強がんばらnight(6/22、11/23、2/22)、朝活図書館(7/23～7/26)、修読旅行(12/14～12/15)を開催しました。
町内中学校の職場体験を積極的に受け入れ、図書館についての理解を深める活動を取り入れます。	中学生の職場体験を以下のように受入しました。 ・杉戸中学校(9/12～9/13) 3名 ・広島中学校(10/30～10/31) 4名
町内小中学校の児童に対し、ブックトークを実施します。	以下の小学校に対して、ブックトークを実施しました。 ・杉戸第二小学校 4月 4年～6年生 ・杉戸小学校 11月、12月、1月 2～6年

2 該当する数値指標

		基準値	R5	R6
児童・YAサービス事業実施回数	目標	58	58	58
	実数		26	25

3 評価

(1) 自己評価

評価	評価に対する理由	次年度の目標
B	目標についてはおおむね達成できたが、数値目標を達成できなかったため。	ブックトークについては各学校に引き続き働きかけていく。

(2) 外部評価

評価	評価に対する説明
B	ブックトークについて、昨年度と比べて減となっていることから、他のイベントとの並行や資料リストの作成等工夫をした上で、より積極的な働きかけに努めていただきたい。

基本方針 2	利用者に応じたサービスを提供する図書館
基本施策 ③	一般成人サービス
取組内容	様々な世代の成人向けにビジネス、就職、法律、福祉、などに関する日常に役立つ資料を中心に収集に努めます。

1 令和6年度の具体的な目標と結果

目標	結果
資料収集方針に従って、一般成人に役立つ資料を網羅的に収集に努めます。	本館について、参考図書の見直しを行い、44冊新規に購入し、配架しました。
オンライン配信についての情報収集を行います。	コロナ禍の終息に伴い、具体的な事例等の情報収集ができませんでした。
読書会等、成人向け教養講座を開催します。	12/1に2025大河ドラマ事前学習講座「べらぼう～蔦重栄華乃夢噺」の時代」を開催しました。

2 該当する数値指標

		基準値	R5	R6
一般成人サービス事業実施回数	目標	8	8	8
	実数		7	9

3 評価

(1) 自己評価

評価	評価に対する理由	次年度の目標
A	数値目標について、おおむね達成したため	参考資料について、大幅な見直し購入を行う。

(2) 外部評価

評価	評価に対する説明
A	概ね良好な進捗であり、引き続きこの調子で業務を推進されたい。

基本方針 2	利用者に応じたサービスを提供する図書館
基本施策 ④	高齢者サービス
取組内容	【総合振興計画 未来像 4】の「自らの健康を守りながら安心して暮らせるまち」を実現するために、高齢者に関心の高い健康に関する資料を重点的に収集し、生きがいにも繋がる各種事業を実施するとともに、図書ボランティア活動などの場を提供します。

1 令和6年度の具体的な目標と結果

目標	結果
関係課からの情報収集を取り入れ、特集展示等を行います。	9月の特集展示として高齢介護課(地域包括センター)とコラボ展示「認知症特集」を行いました。
他市町村の高齢者事業について情報収集や意見交換を行います。	近隣市町村の高齢者サービスについて、情報収集を行い、高齢介護課と高齢者のニーズについて意見交換を行いました。

2 該当する数値指標

		基準値	R5	R6
高齢者サービス事業実施回数	目標	2	2	2
	実数		1	1

3 評価

(1) 自己評価

評価	評価に対する理由	次年度の目標
B	開催日時、場所等の確保が困難で数値指標を達成できなかったため。	他市町村や団体など的高齢者事業について、情報収集を行う。

(2) 外部評価

評価	評価に対する説明
B	現状、展示のみとなっていることから、具体的な事業実施について期待したい。

基本方針 2	利用者に応じたサービスを提供する図書館
基本施策 ⑤	障がい者サービス
取組内容	<p>【総合振興計画 未来像 4】の自らの健康を守りながら安心して暮らせるまちを実現するために、障がい者の自立や社会参画、障がい者への差別解消や合理的な配慮、及び、読書バリアフリー法の趣旨が実現されるよう、周知し、活字による読書が困難な方に配慮した資料の収集、展示、機器の整備等に努めます。</p> <p>他に、音訳ボランティアなど障がい者サービスに関わるボランティアの活動を支援します。</p>

1 令和6年度の具体的な目標と結果

目標	結果
障がい者の方に有効な電子図書館やその機能についての周知を行う。	今年度は団体との日程調整ができなかったため、具体的な周知ができませんでした。翌年度の障がい者週間記念事業時での調整を行います。
大活字本、録音資料等、読書が困難な方に配慮した資料の収集を行います。	図書館に大活字本15冊を購入しました。

2 該当する数値指標

		基準値	R5	R6
障がい者サービス事業実施回数	目標	1	1	1
	実数		0	0

3 評価

(1) 自己評価

評価	評価に対する理由	次年度の目標
B	数値指標が達成できなかったため。	バリアフリー映画会の開催と、障がい者週間記念事業に合わせた電子図書館の周知を行う。

(2) 外部評価

評価	評価に対する説明
B	障がい者に対しての電子図書館の周知や具体的なサービスについて検討されたい。

基本方針 2	利用者に応じたサービスを提供する図書館
基本施策 ⑥	多文化サービス
取組内容	【総合振興計画 未来像 8】の「信頼される行政運営を推進するまち」を実現するために、庁内関係課と連携しつつ、外国語資料や日本の文化や生活の理解に役立つ資料の収集や、関係事業の開催を検討します。

1 令和6年度の具体的な目標と結果

目標	結果
外国語版図書館案内を、関係団体や図書館他施設に配布します。	図書館、杉戸町日本語教室、各公民館、住民協働課国際交流窓口に配布しました。
多文化サービス事業の他市町村の事例について情報収集を行います。	多言語書籍の配架、装備について他市町村の事例を収集しました。
杉戸町に居住している外国人に合わせた外国語資料等の収集を行います。	図書館に40冊、コミュニティセンター図書室に16冊、外国語資料を購入しました。

2 該当する数値指標

		基準値	R5	R6
多文化サービス事業実施回数	目標	1	1	1
	実数		0	0

3 評価

(1) 自己評価

評価	評価に対する理由	次年度の目標
B	数値指標が達成できなかったため。	関係課、関係機関と調整し、事業について具体的な検討を行う。

(2) 外部評価

評価	評価に対する説明
B	引き続き関係課や関係団体と意見交換を行い、具体的なサービスについて検討されたい。

基本方針 3	みんなでつくり育てる図書館
基本施策 ①	ボランティア・地域の人材・企業との連携
取組内容	<p>【総合振興計画 未来像8】の「信頼される行政運営を推進するまち」を実現するために、ボランティアの育成や技術向上となるような講座の開催などを行いつつ、新たな人材確保のために、活動に興味を持ってもらえるような機会をつくります。</p> <p>民間事業者や地域の人材と連携し、地域の生活課題に応じた講座やセミナーなどの企画事業を実施します。</p> <p>雑誌の配架数を増やすために雑誌スポンサー制度を活用し、利用者の利便性の向上に努めます。</p>

1 令和6年度の具体的な目標と結果

目標	結果
雑誌スポンサーについて制度を活用し、雑誌冊数の増加に努めます。	1件雑誌スポンサー増となった。
地域の人材と協力し、読書会を開催します。	10/6「はじめての読書会」を開催し、6名が参加した。
読み聞かせボランティアの増加と育成のため、熟練度に応じたボランティア講座を開催します。	8/20、8/27、9/3に神原和子氏（元小川町立図書館副館長）による「読み聞かせボランティア養成講座（初級）」を開催し、15名が参加した。

2 該当する数値指標

		基準値	R5	R6
図書館ボランティア満足度	目標	80%	80%	80%
	実数		75%	75%
地域の人材を招いた講座の開催回数	目標	1	1	1
	実数		0	1
雑誌スポンサー新規契約件数	目標	1	1	1
	実数		0	1

3 評価

（1）自己評価

評価	評価に対する理由	次年度の目標
B	数値目標について、ボランティア満足度を達成できなかったため。	引き続き読書会の開催と、雑誌スポンサーの増、並びにボランティア講座の開催に努める。

（2）外部評価

評価	評価に対する説明
B	ボランティア連絡会等によりボランティアとの更なる意見交換、連携及び、雑誌スポンサーについては、引き続き継続し、増に努めていただきたい。

基本方針 3	みんなでつくり育てる図書館
基本施策 ②	学校との連携
取組内容	【総合振興計画 未来像2】の「子供たちに未来を拓く力を育むまち」を実現するため、積極的に学校との連携を図り、効果的な授業となるよう資料の提供だけでなく、学校に出向いて子どもたちが読書に興味、関心を高めるような活動を行います。

1 令和6年度の具体的な目標と結果

目標	結果
町内小学校の児童に対して、ブックトークを実施し、読書の推進に努めます。	下記の日程でブックトークを開催しました。 4月 杉戸第二小学校 4年～6年生 11月 杉戸小学校 2年生 12月 杉戸小学校 5～6年生 1月 杉戸町学校 3～4年生
町内の新一年生に対して、図書セット(図書館利用カード、読書手帳、図書バック)を渡し、学校で図書館イベントを行うことによって図書館への理解と利用を促進します。	各校に対して、図書セット(図書館利用カード+読書手帳+図書バック)を渡し、学校で図書館イベントを開催し図書館への理解と利用を促進に努めました。
町内小中学校等に対して調べもの学習等に使用する資料のレファレンスと資料提供を行います。	調べもの学習等に使用する資料のレファレンスと資料提供を126回行いました。

2 該当する数値指標

		基準値	R5	R6
小中学校への団体貸出回数	目標	71	75	75
	実数		168	126

3 評価

(1) 自己評価

評価	評価に対する理由	次年度の目標
A	目標並びに数値指標について、おおむね達成した。	引き続き学校との連携を進めていく。

(2) 外部評価

評価	評価に対する説明
A	概ね良好な進捗であるが、実数が昨年度と比べて減となっていることから、増を目指し業務を推進されたい。

基本方針 3	みんなでつくり育てる図書館
基本施策 ③	庁内各課との連携
取組内容	<p>庁内各課との連携により、発行している行政資料を網羅的、確実に収集すると共に、各課でPRしたい情報等で特集展示を行います。</p> <p>また、行政にも役立つ図書館をPRし、政策決定過程において必要とされる資料及び情報の整備、提供を行います。</p>

1 令和6年度の具体的な目標と結果

目標	結果
他課との依頼やカルスタで行うイベント等に合わせ て特集展示を行い、情報のPRに努めます。	<p>下記の展示を開催しました。</p> <p>6月 健康支援課「食育」</p> <p>8月 住民協働課「富岡への思い～あの日から未来に 向かって～」</p> <p>9月 高齢介護課「認知症特集」</p> <p>10月 子育て支援課「里親月間」</p> <p>11月 人権男女共同参画推進課「女性の人権」</p> <p>3月 健康支援課「自殺防止月間」</p>
継続した行政、地域資料の受入、保管のため、年2 回(5月と2月)行政各課・関係団体に依頼と確認を行 います。	資料の分類番号の見直しと装備の変更を行った ため、一時的に資料の調査を停止しました。
各課に対して、行政アカウントの周知、利用の促進 に努めます。	行政アカウントを作成しましたが、ブックリス ト作成と運用について、ルール等の調整等により 運用には至りませんでした。

2 該当する数値指標

		基準値	R5	R6
各課連携テーマの展示回数	目標	4	4	4
	実数		6	6

3 評価

(1) 自己評価

評価	評価に対する理由	次年度の目標
B	数値指標は達成したが、行政アカウント の運用にまでは至らなかったため。	引き続き、各課に対しての行政用 アカウントの作成と周知に努め る。

(2) 外部評価

評価	評価に対する説明
B	今後の目標として行政アカウントの本格的な運用を推進されたい。

基本方針 3	みんなでつくり育てる図書館
基本施策 ④	職員の育成
取組内容	【総合振興計画 未来像 8】の「信頼される行政運営を推進するまち」を実現するために、職員の資質向上が必要不可欠です。そのために各種研修を積極的に受講し、職員のスキルアップに努めます。

1 令和6年度の具体的な目標と結果

目標	結果
図書館職員に対し、当人の業務の段階に応じた研修を受講させ、スキルアップに努めます。	職員のスキルアップとして以下の研修に参加しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 東部地区公共図書館研究会(1名) ・ 第1回障害者サービス研修会(1名) ・ 第2回障害者サービス研修会(1名) ・ 東部地区公共図書館研究会視察 (1名) ・ 読書活動推進講座(1名) ・ 図書館総合展 (2名)
カウンター業務等社員のスキルアップにつながる研修等が開催されるよう委託業者と調整します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ パワーハラスメント研修 (全員) ・ 第1回ブックトーク研修 (全員) ・ 中堅研修 (2名) ・ 図書館総合展(1名) ・ 第2回ブックトーク研修 (3名) ・ 第1回文書資料取扱講習会(1名) ・ 第2回文書資料取扱講習会(1名) ・ 地域資料研修会(1名)

2 該当する数値指標

		基準値	R5	R6
職員の外部研修受講数	目標	4	4	4
	実数		3	7

3 評価

(1) 自己評価

評価	評価に対する理由	次年度の目標
A	目標について、おおむね達成した。	引き続き、当人の業務の段階に応じた研修を受講させ、スキルアップに努める。

(2) 外部評価

評価	評価に対する説明
A	概ね良好な進捗であり、引き続きこの調子で業務を推進されたい。

基本方針 3	みんなでつくり育てる図書館
基本施策 ⑤	世代を超えた交流の場の形成
取組内容	【総合振興計画 未来像 3】の「生涯を通じて学び、郷土に愛着を持てるまち」を実現するために、様々な年齢や立場の方が図書館に訪れて、知識や経験を共有し、学び、交流し合える場としての機能を提供します。

1 令和6年度の具体的な目標と結果

目標	結果
「図書館まつり」において、幅広い年代が参加し、団体、参加者同士が交流できる開催に努めます。	第19回図書館まつり(3/2)を開催し、1,114人が参加しました。

2 該当する数値指標

該当なし

3 評価

(1) 自己評価

評価	評価に対する理由	次年度の目標
B	昨年度と比べて図書館まつりの参加者減となったため。	引き続き、各イベントについて開催の調整を進めていく。

(2) 外部評価

評価	評価に対する説明
B	各々の取り組みについて、創意工夫し、広く図書館を周知する活動を今後も継続されたい。また、図書館まつり以外の事業についても検討されたい。